

委員会報告

2012～2013年度

No.1

第 1 回		委員会名	緊急アラート委員会
		委員長名	L 宮本慶文

開催日時	2012年 8月 6日 月曜日 15時05分 ～17時15分		
------	--------------------------------	--	--

開催場所	日新物産(株)会議室		
------	------------	--	--

出席者	○ 阿久津地区ガバナー	鈴木第1副地区ガバナー	塩月第2副地区ガバナー
	○ L 宮本慶文 委員長	○ L 久保田明雄 副委員長	○ L 古川浩成 副委員長
	○ L 和崎健治 副委員長	○ L 窪村幸子 副委員長	○ L 島貫秀樹 副委員長
	○ L 金澤喜章 副委員長	○ L 田村祥江 委員	○ L 大原紘子 委員
	○ L 亀川賢一 委員	L 中田定男 委員	○ L 関博方 委員
	L 和田俊一 委員	L 三上修平 委員	L 澤浦勝彦 委員
	○ L 渡部智大 委員	○ L 玉井重敏 委員	L 岡部裕多察 委員
	出席オブザーバー		
	○ 板橋区議 松島道昌様	○ 東京都公園協会 伊藤室長	○ 東京都公園協会 花房係長
	○ 女川復興支援NET 玉広賢様	○ 複合緊急援助 L 今井三和	○ 複合緊急援助 L 脇村孝友
	○ RCP L 内田照男	○ 事務局長 L 梶原正和	○ 神宮LC L 後藤満
	○ 副幹事 L 井田裕樹	○ 副幹事 L 山本康弘	

次 第	司会・進行 L 島貫秀樹		
1	委員長挨拶		
2	ご来賓の紹介		
3	自己紹介		
4	審 議 別紙議題による		
5	次回開催確認		
6			

議 題	審議経過事項の概要		
1	小委員会の設置と説明		宮本委員長
	1) 第1小委員会 ◎L久保田・L田村・L大原・L亀川・L中田		
	緊急対策支援活動の検討(各クラブ間の連携促進)		
	2) 第2小委員会 ◎古川・L関・L窪村・L和崎・L和田・L三上		
	関東大震災のシミュレーション(各自治体・企業からの情報収集)		
	3) 第3小委員会 ◎金澤・L澤浦・L渡部・L玉井・L岡部		
	各クラブの支援状況把握(IT・広報との連携)		
	総務担当:L島貫		
2	330MD緊急援助委員会との連携		委員長 L今井三和 副委員長 L脇村孝友
	緊急災害発生時には複合と準地区との協力が重要との観点から、当委員会から複合の緊急援助委員会へオブザーバー参加されたい。(議長承認を要す。)		

次回開催日時	2012年 8月31日金曜日 13時30分 ～15時15分		
場所	キャビネット事務局会議室		

作成者	L 金澤喜章
-----	--------

議 題	審議経過事項の概要	
3	10/20「仮）おながわ秋刀魚収穫祭in日比谷」説明	宮本委員長
	・東京都の10万トン瓦礫引受けに対する答礼の意味で、女川から10万本のサンマを提供	
	・全国都市緑化フェアに組込まれる形で標記収穫祭を催す。	
	・実行委員会⇒東京都公園協会⇒330Aキャビネット⇒当委員会。	
	・日比谷公園内の誘導・整理、サンマの焼き手、動員等が主な役割。	
	・大規模な企画で報道等も入ることから、ライオンズクラブのPRには効果的。	
	・後刻来場の主管団体関係者からの説明を聞き、メンバー各々が趣旨を明確化されたい。	
4	メーリングリストの登録について	L 渡部智大
	・現在9名が登録済み。再度招待メールを配信するので登録完了願いたい。	
5	「仮）おながわ秋刀魚収穫祭in日比谷」との合同会議	
	・来賓自己紹介(上記オブザーバー参照)	
	・330Aまたはキャビネットとしての取組み。1,000人規模の動員見込みと8/8の会長会もあり早急な対応を要する。(梶原事務局長)	
	・目黒サンマ祭を基に様々なアクティビティの展開が望ましい。10万トンの消費は日比谷のみならずオール東京で。8月中に公園における女川との打合せに当委員会からも数名の参加要請。(松島様・後藤L)	
	・今後の実行委員会との打合せはL宮本・L久保田・L古川・L島貫・L金澤が担当。	
	・イベントジャンパーの作成も含め、オリンピック招致・薬乱・献血と4委員会で調整。	
	・事前告知は東京都のプレスリリースを皮切りとなる。山本副幹事がLCの窓口。	
	・G諮問委員会・複合緊急援助委員会・FB等内部への広報は積極的に行う。	
	・設営に関する質問等は伊藤室長あて。	
	・ごみの処分・本部設営・警備・救護に関しては東京都に依頼するも今後の検討課題。	
	・次回打合せは8月21日(火)または23日(木)、松島様より連絡。	
6	ガバナー挨拶	阿久津隆文ガバナー
	「被災地復興のため、当該プロジェクトを成功に導くべく、330Aとしても協賛していく所存緊急アラート委員会の協力を切に願う。」	